

2024年3月8日



公式キャラクター
はまなか あい



プレスリリース



「ふくぎん SDGs 宣言書策定支援サービス」による 「SDGs 宣言書」策定支援 ～ 幸和建設工業株式会社様 ～

株式会社福島銀行（取締役社長 ^{かとう たかひろ} 加藤 容啓）は、お客さまの SDGs（Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標）への取組みを支援するため、「ふくぎん SDGs 宣言書策定支援サービス」を取扱いしております。

この度、本サービスを通じて、幸和建設工業株式会社様が SDGs 宣言書を策定されましたので、お知らせいたします。

今後とも当行は、お客さまの SDGs に係る取組みを支援し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

会社概要

会社名	幸和建設工業株式会社
代表者	代表取締役 有馬 信幸
本社所在地	福島県いわき市小名浜岡小名 3-1-32
主業種	建設業
企業の特徴	当社は 2019 年 4 月設立の鳶・土木・コンクリート工事・橋梁工事等を主体としており、近年は中古車売買業も手掛けております。 「継続は力なり」をスローガンにプロとしての誇りを持ち、強い信念のもと業務に邁進して参ります。

以上



福島銀行は持続可能な開発目標（SDGs）
を支援しています

本件に関するお問合せ先
営業支援部法人支援課 024-525-2941

報道機関のお問い合わせ先
総合企画部 経営企画課 広報室 金成 TEL 024-525-2973



SDGs宣言書

幸和建設工業 株式会社

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標(SDGs)に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

経営方針 | 当社は、「継続は力なり」をスローガンに、携わる業務のプロとして誇りを持ち、強い
目指す姿 | 信念のもと社員一丸となって未来に向けて歩いていくことをここに宣言します。

取り組みテーマ

主な取り組みの内容

SDGs目標

健康促進・ メンタルヘルス

社員の健康状態を把握し、持続可能な働き方の実現をサポートします。

- ・ ストレスチェックの実施
- ・ 健康診断の年度平均受診率の向上
- ・ 健康プログラムの提供、ジムとの提携
- ・ 健康管理や健康食等を紹介するパンフレットの配布、教育研修の実施



プラスチック削減

プラスチックによる海洋汚染を防ぐため、プラスチックの削減や適切な利用を推進します。

- ・ 過剰包装の廃止
- ・ 使い捨てプラスチック容器を紙など他素材に変更
- ・ 社内の備品等で廃棄されるプラスチックの分別回収・リサイクルの推進
- ・ マイボトル、マイ箸等の推進



シニア人材の活用

地域の高齢者が生き生きと暮らせるように、高齢者が定年を超えても継続して働ける機会を創出します。

- ・ 高齢者の再雇用制度を就業規則にて制定
- ・ 再雇用のインセンティブ(福利厚生制度等)を明示
- ・ 雇用マッチングイベントへの参加
- ・ シニア人材の専門性・技術ノウハウの継承



ESG/SDGsの 取り組みの表明

会社としてSDGsに取り組むことを決め、その社会的な意義や自社にとっての目的を従業員に伝え、社会へ貢献します。

- ・ SDGsを取り入れた経営方針・経営計画の表明
- ・ 行政のSDGs登録制度への参画
- ・ SDGs推進施策・目標の設定、モニタリングの実施
- ・ SDGsの取り組みのホームページでの情報開示



SDGsとは、「持続可能な開発目標」(Sustainable Development Goals)の略称です。「誰一人取り残されない」世界の実現にむけ、2030年までに達成すべき17の目標と、169のターゲットが定められています。